

江東区の概要

1 江東区基礎データ

区制執行年月日	昭和 22 年 3 月 15 日
面積	43.01km ² (国土交通省 全国都道府県市区町村別面積調) (6 位/23 区)
人口	525,952 人 (住民基本台帳、令和 4 年 1 月 1 日時点) (8 位/23 区)
世帯数	276,477 世帯 (住民基本台帳、令和 4 年 1 月 1 日時点)
事業所数・従業者数	事業所数 19,269 従業者数 401,532 人 (令和 3 年 経済センサス活動調査)
予算	2,284 億円 (令和 4 年度当初予算一般会計)
職員数	2, 632 名 (令和 4 年 4 月 1 日時点、一般職に属する常勤の職員数の合計)
基本理念※	<ul style="list-style-type: none"> ・次の世代が誇れる江東区をつくります ・区民と区がともに責任を持って江東区をつくります ・区民が生き生きと暮らせる江東区をつくります
江東区の将来像※	みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東

※ 江東区基本構想(平成 21 年 3 月)より



※1 「新しい都市づくりのための都市開発諸制度活用方針」(令和 2 年 12 月、東京都改定)

※2 内閣府指定

※3 「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について(答申)」(平成 28 年 4 月、国土交通省)

図 江東区と東京都心部の拠点地区等の位置関係

2 江東区の人口動態

- 本区の人口は平成9年以降増加に転じ、平成29年には50万人を超えた。その後も人口増加が続いてきたが、令和4年に25年ぶりに総人口が減少した。増減内容をみると、外国人が▲1,117人、日本人が+768人となっており、引き続き日本人は増加している。
- なお、近年の特長として平成31年以降0～4歳人口が減少傾向にあるほか、新型コロナウイルスの影響と思われる外国人登録者数の減少が見られている。
- 地区別人口構成比では豊洲、小松橋、東陽の構成比が増加し、相対的に大島、砂町、南砂では構成比の減少がみられている。

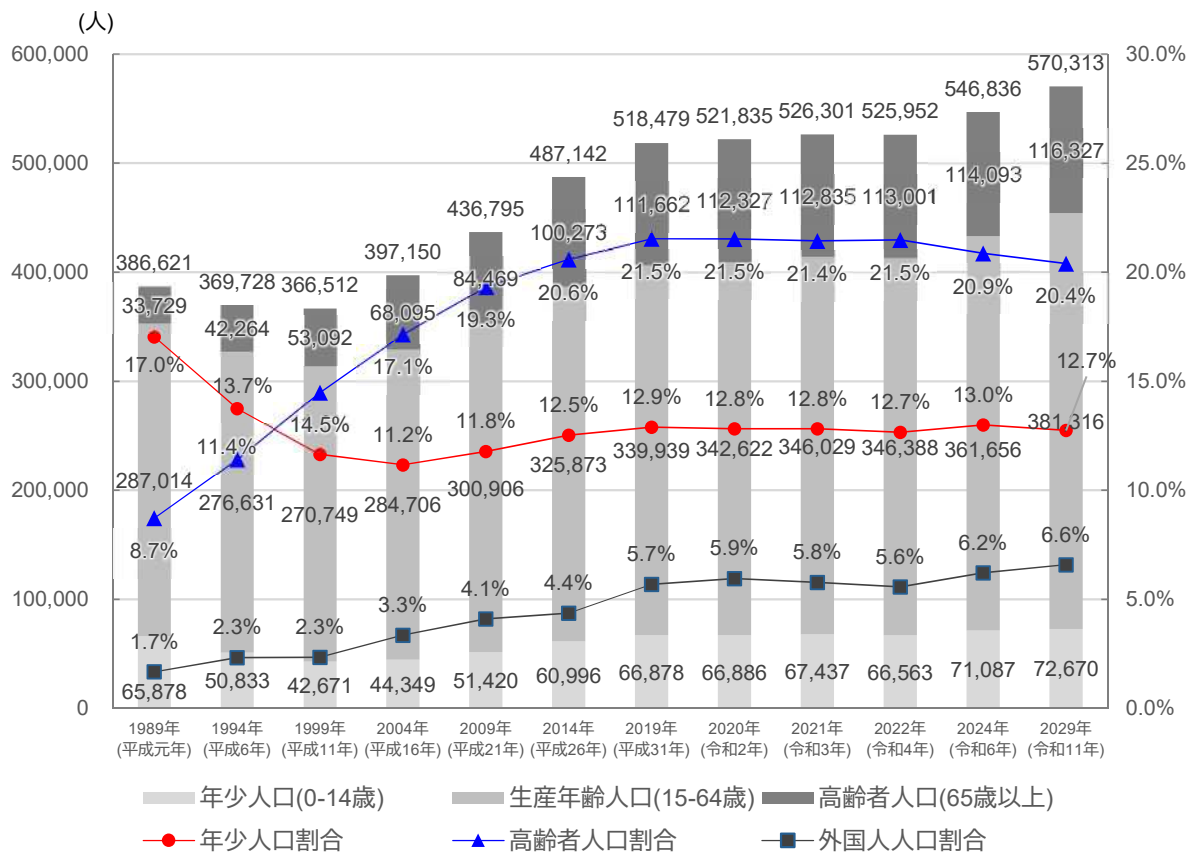


図 江東区年齢階級別人口・構成比、外国人構成比推移

※住民台帳基本台帳法改正に伴い平成25年以降の人口数値には外国人を含む

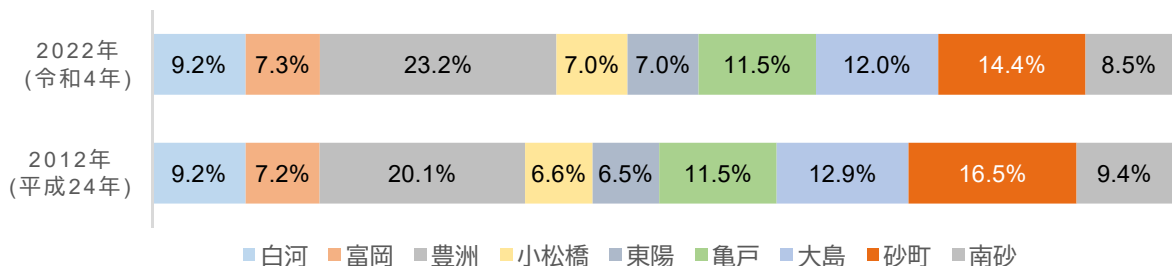


図 江東区地区別人口構成比(10年前と現在)



参考図 江東区地区区分図

3 区の財政

- 一般会計予算額は人口増加等に伴い増加傾向が続いている。
- 令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染症対応等の影響による補正予算編成により、当初予算額から大幅な増額となった。
- 令和4年度当初予算額は令和3年度当初予算額対比+4.4%となる327,317百万円である。

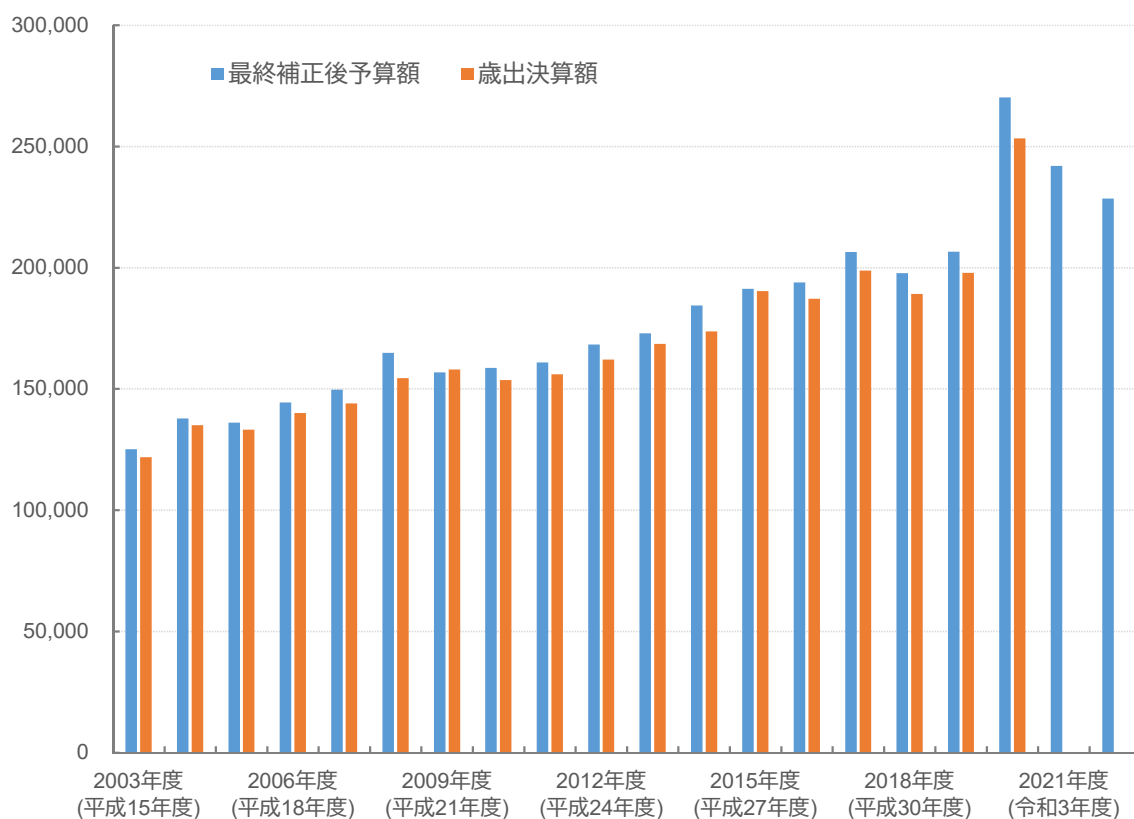


図 江東区一般会計予算額推移 (単位:百万円)
(令和3年度までは最終補正後予算額、令和4年度は当初予算額)

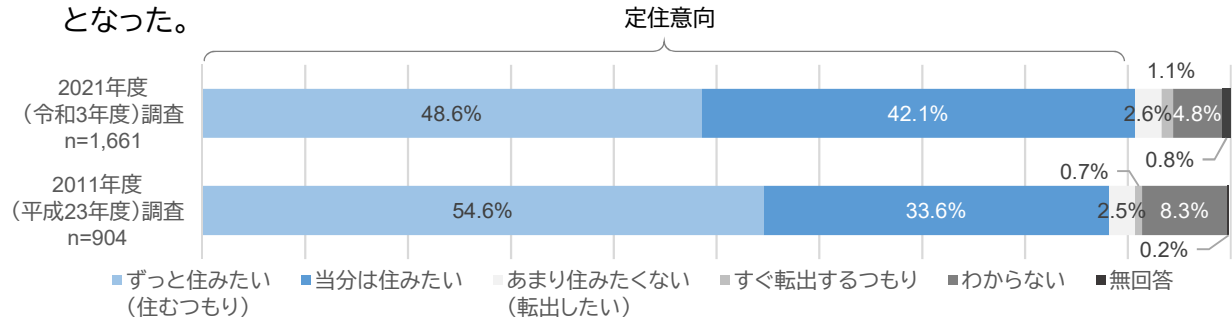
表 令和3・4年度当初予算比較 (単位:百万円)

	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	増減率
一般会計	217,129	228,421	5.2%
国民健康保険会計	48,144	48,800	1.4%
介護保険会計	37,560	38,761	3.2%
後期高齢者医療会計	10,640	11,335	6.5%
合計	313,473	327,317	4.4%

4 区民の意向 令和3年度世論調査より

4.1 定住意向

- 令和3年度調査において90.7%の区民が定住意向である。
(前回:令和元年度調査の90.0%より微増)
- 10年前(平成23年度88.2%)と比べ、定住意向割合が増加し、転出意向割合はほぼ横ばいとなった。



4.2 施策への要望 3つまで回答可の設問、第1～第3順位の合計

- 前回調査(令和元年度)と同様、防災対策が突出して高く、40.8%の回答者が要望している。
- 健康・医療・衛生施策に対する要望が高まっており、これは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う健康施策への関心が高まっていることが要因と考えられる。

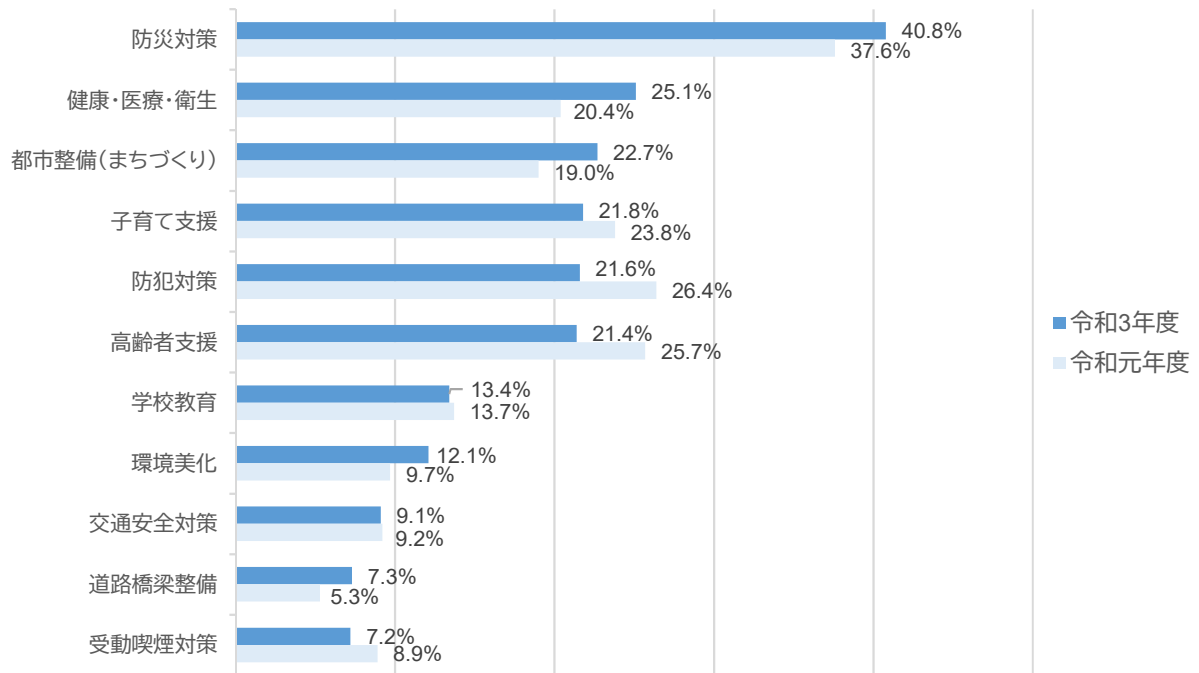
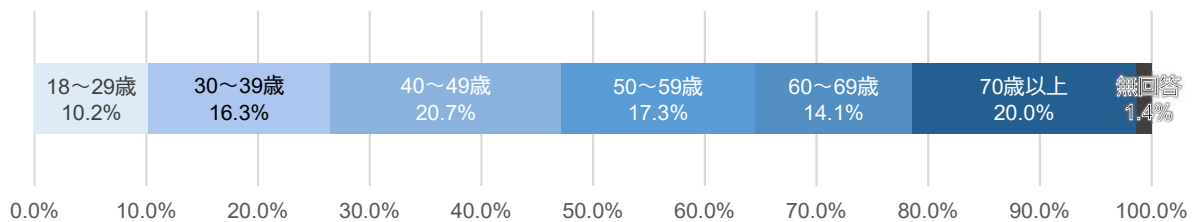


図 施策への要望 (n=1,661)



参考図 回答者の年齢構成比

5 区の主要課題 江東区長期計画より

5.1 重要課題 地下鉄 8 号線の延伸

- 区の南北を結ぶ交通網の利便性を高め、江東区の新たなまちづくりを進めるために「地下鉄 8 号線(有楽町線)の延伸」の早期実現を目指す。
- 東京 8 号線延伸計画について、関係者間で技術的検討を進めることを目的に、令和 2 年 1 月より、国土交通省、東京都、東京地下鉄株式会社が参画する「東京 8 号線延伸の技術的検討に関する勉強会」が開催されている。
- 「東京ベイ eSG プロジェクト(Ver 1.0)」(東京都、令和 3 年 4 月)において「地下鉄 8 号線延伸、羽田空港アクセス線などについて順次事業化に着手するとともに、区部中心部と臨海副都心を直接繋ぐ、臨海地下鉄の事業化に向けた検討を行っていく。」と明記された。
- 令和 3 年 7 月、国の交通政策審議会答申において、地下鉄 8 号線延伸は「早期の事業化を図るべき」とされた。これを受け、東京メトロは令和 3 年 8 月に十分な公的支援等を前提に地下鉄 8 号線延伸の事業化に向けて取り組むことを表明した。
- 東京メトロは、令和 4 年 1 月に地下鉄 8 号線延伸の鉄道事業許可を国土交通大臣に申請し、令和 4 年 3 月 28 日付で国土交通大臣より許可を受けた。

5.2 重点プロジェクト

重点 1	水彩・環境都市づくり 区の特徴である水辺や緑を活かすとともに、環境施策を推進することで、持続可能な社会の構築を目指します。
重点 2	未来を創るこどもを育むまちづくり 妊娠・出産期から就学後における、子育てや教育などの多様なニーズに切れ目なく対応することで、こどもたちが健やかに成長できる社会の構築を目指します。
重点 3	地域の活力を生み出すまちづくり にぎわいと活気にあふれた地域コミュニティ、地域経済の発展を目指します。
重点 4	高齢者など誰もが支えあう社会づくり 人・地域がつながり、支えあいながら暮らすことができる環境を整備し、地域共生社会の実現を目指します。
重点 5	防災都市江東戦略 首都直下地震や激甚化する風水害など、各種災害へのあらゆる事態を想定した防災体制の整備を図り、防災都市江東の実現を目指します。
重点 6	オリンピック・パラリンピックレガシーの継承 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の成果を江東区全体に波及させ、スポーツ等を通じて、誰もが健康で生き生きと暮らせる社会を目指します。
重点 7	臨海部のまちづくり 広大な水辺・緑やスポーツ・観光等を通じ、ベイエリアの魅力を最大限に活かしたまちづくりを推進します。